



2015年1月のロータリーレートは1ドル=118円 2015年 地区大会は10/24～10/25

LIGHT UP ROTARY ロータリーに輝きを 2014～15 RI会長 黄其光 Gary C.K.Huang (台北 RC)
 ふるさとを育み 世界平和へ 2014～15 2610地区カバナー 永田 義邦 (高岡 RC)
 多様性と団結力を活かして楽しく活動する ~みんなちがって みんないい 会長 宮永満祐美



例会優り

第777回
ホテル日航 3F
 3/4 (木) 19:00~20:00
 出席率 23/37 62.16 %
 宋戸紀文 SAA 12月の平均出席率は75.01%

点 鐘

1. 国歌『君が代』 ロータリーソング『我等の生業』
2. 四つのテスト
3. 宮永満祐美会長 挨拶

皆さん こんにちは ピアニストの井口さん ようこそお越しいただきました。紹介の辰巳会員ありがとうございます。さて、今150人くらいの組織の社員の方の話をきく という仕事があります。



社員の意見が出るのですが、管理者に対する不満は、代表的なものは二つありました。一つは、問題が起きたとき 解決してくれない。二つ目は、公平でない。でした。管理者研修では、ほめよう、話を聞こう ということ伝えていますが、それよりも、何かあった時、動いてくれる管理者か、公平に扱ってくれるかということが 一番不満の原因だそうです。考えてみると、もっともです。ロータリーも皆に公平か ?と 自分に問いかけています 私もきちんと したいと思います

- 1) ゲストのご紹介
 [卓話者] ピアニスト 井口 愛弓 (いのくち あゆみ) 様
- 2) ビジターのご紹介 なし
- 3) 今月の誕生者の紹介
 3/6 江守 巧会員 3/20 竹田敬一郎会員 3/26 山崎正美会員 3/27 大沼俊昭会員
 3/31 野城 勲会員



《 食 事 》

幹事、委員会報告等：

【幹事報告】井口千夏幹事： 来週理事役員会を開催いたしますので、理事役員の皆様どうぞよろしくお願いたします。

ニコニコBOX

¥ 9,000- 本年度¥366,002- 残高¥5,852,957-



井口会員：井口愛弓さん 本日はようこそ百万石へ。演奏楽しみにしています。

石丸会員：娘のために折鶴をつくって下さること ありがとうございます。本日の井口様のピアノ楽しみです。家内の短歌が「ロータリーの友」で二席に入りました。

上杉会員：井口愛弓様 本日の演奏楽しみにしています。

北山会員：本日は所用のため欠席いたしますが、2月27日のコンサートに後援を頂きありがとうございます。おかげ様でコンサートは(大)成功いたしました。当日来場していただいた会員の皆様本当にありがとうございました。

東海林会員：井口愛弓さん今日は楽しみにしています。石川県ピアノ協会の若手ホープです。皆さまお楽しみ下さい。

永原会員：井口愛弓様のピアノ楽しみにしております。





〔プロフィール〕金沢市出身。愛知県立芸術大学音楽学部ピアノ専攻卒業。同大学大学院音楽研究科博士前期課程修了。金沢市ピアノコンクール中学、高校、大学一般の部および2009年金沢市長賞受賞。第27回愛知ピアノコンクール金賞受賞。フレッシュコンサート2010inKANAZAWA合格。ラフォルジュルネ金沢等、コンサートに多数出演。ぎふ・リスト音楽院マスタークラス修了。伴奏、アンサンブル奏者としても精力的に活動中。井口愛弓ピアノ教室主宰。これまでに野村八千代、熊谷恵美子の各氏に師事。

〔プログラム〕

1. ベートーヴェン「エリーゼのために」
2. ベートーヴェン「32の変奏曲」
3. ショパン「練習曲 Op.10-12〈革命〉」
4. リスト「愛の夢 第3番」
5. ドビュッシー「月の光」



まず最初にお聞きいただいた曲は「エリーゼのために」です。私は昨年大学を卒業し、未熟者ながら現在ピアノ教室を主宰しております。先月はじめての発表会を開き、小4の生徒がこの曲を演奏しました。私自身はあまり演奏したことはなかったのですが、この曲のほの暗いメロディに共感し今回選びました。



続きまして、2曲目は「32の変奏曲」です。ベートーヴェンはイギリスの国歌を主体にしたものなど変奏曲をたくさん書いていますが、この曲はベートーヴェンが作曲した短い曲を32回のアレンジで構成されているとてもおもしろい曲です。

3曲目はショパンの〈革命〉です。私は5歳半でピアノを始めてから大学までの間に発表会やコンクール、学校の試験などの際には名曲といわれるものよりはテクニックや技術が身に付く曲を選んで勉強してきたのですが、卒業して名曲の良さを改めて感じるようになり、またそれを弾いてほしいという機会も増えましたので、最近はたくさん名曲を練習しているところです。

4曲目はリストの「愛の夢」です。私の一番好きな作曲家はリストでその次がベートーヴェン、これは小さい時から変わっていないのですが、なぜリストが好きかという情熱的な音楽もそうですが、リストは手の大きなピアニストでした。私も実は手が大きく、ドからミまで軽く届く手をもって小さいころから割と楽に演奏できたことで弾く機会も多くとても好きになりました。

最後にドビュッシー「月の光」を演奏します。音の透明感やこの曲のゆったりと時間が流れる感じが大好きです。



パストガバナーからの手紙211回

良書探訪「ヒロシマ・モナムール」 マグリット・デュラス著 炭谷 亮一

本書は1958年「ヒロシマ」をメインテーマにした日仏合作映画の為にマグリット・デュラス女史がまったく新たに書きおろしたシナリオ本である。

鬼オアラン・レネが「ヒロシマ・モナムール」邦題「二十四時間の情事」と言うタイトルで1958年に監督完成し、1959年6月日仏同時公開された。

フランス女優エマニュエル・リヴァと日本人俳優岡田英次(故人)が主演をつとめ、好演している。デュラスの生誕100年を記念して44年ぶりに新訳で2014年10月に再出版された。一般論として、アウシュヴィッツとヒロシマと言う二つの名に共通するのは20世紀に人道に対する暴虐が行われたことだ。

前者は秘密裏に後者は正々堂々と、そして前者はその罪が断罪され後者はその罪を問うどころか、むしろ平和(戦争の早期終結)に貢献したと賞賛されました。我々日本人にとってはヤラレ損と言う言葉がびたり当てはまる敗戦だった。

第二次世界大戦での戦勝国のメンバーであったフランス市民は戦後10年近く経過した時点でようやく事実を把握した。

「ヒロシマ」「ナガサキ」への原爆投下により一瞬にして数十万人の日本の一般市民の死傷が出た惨状を知ることと

なり、アメリカ軍による「ヒロシマ」「ナガサキ」への原爆投下はナチのアウシュヴィッツでのユダヤ人虐殺と何んら変わらない行為に唾然とし驚愕し、その余りのおぞましい人道への罪ゆえに、二度と再び原爆投下と言う人間がやってはならない行為である、そして世界中にアピールする必然性を「男女の愛の物語」に包含させ、スクリーンを通して訴えたかったのだろう。

原作者デュラスと監督レネの二人の平和への強い強い思いが感じられる。このシナリオ本は人間の尊厳を問うたものである。1958年初頭、レネはヒロシマの原爆投下についての日仏合作映画をつくらないかとの誘いを受ける（日本側は大映、フランス側はアルゴス・フィルム）。

シナリオの原作者候補にフランソワーズ・サガン、シモーヌ・ド・ボーボワール等の超有名作家の名も挙げられた後に、デュラスに決定し、レネとの会見が実現し「原爆映画」ではなく「恋愛もの」であり、主人公二人は破局の承認＝目撃者にすぎない、この方針で商者は意気投合し、レネはデュラスに「好きなだけ文学」をやってほしい、カメラワークのことは忘れる様にと念を押した。脚本執筆の猶予はわずか9週間しかなく、残された最後の7週間は毎日の様にレネとデュラスは話し合いを重ねた。そしてデュラスによる物語は始まった。

このシナリオと映画を通して二人が本当に訴えたことは、フランス人の女と日本人の男がわずか1日余りの恋愛ではなく、世界中に原爆投下後の数年余りの間その甚大な被害と恐るべき威力にアメリカとその同盟国フランス等の政府は一般市民に事実の隠蔽に努めたが、核兵器製造を進言したアインシュタイン等の科学者からの平和アピールにより一挙に世界中に原爆投下とその実体が白日の下にさらされ、原水爆（核兵器）反対運動が盛り上がりを見せ、その一連の動きの中でのデュラスとレネの行動ではなかったらうか。

以下は主人公二人がヒロシマのホテルの一室で交わす象徴的なセリフである。

男 — きみはヒロシマで何も見なかった。何も。

女 — わたしはすべてを見た。すべてを。

私は男女二人のセリフを以下の様に理解している。“フランス人である君は原爆投下から10数年たったヒロシマで原爆記念館などで原爆投下による被害の実体を知ろうともそれは真実ではない、ほとんど何も知らない、何も見なかったに等しいことだ”

つまり男の思いは、

“原爆投下後のヒロシマは地獄だった、一瞬にして数万人の市民が死亡し、数万人の市民が苦しみもがく負傷者となった。焼け野原となり、黒い雨をすすって生き延びた、そしてある一定量被爆した市民には必ず訪れる死が待っていた（瞬時に800ラド以上全身に放射線を被った人間は100%

死亡）。これが勝利の為とは言え人間のする所作なのか？”と。

デュラスとレネ二人の思いと平和へのメッセージは十分伝わってくる。

マルグリット・デュラス Marguerite Duras (1914～1996)

仏領インドシナのサイゴン近郊に生まれる。1931年17歳でフランスに帰国。パリ大学で法学を学ぶ。ドイツ占領下の43年、初の小説『あつかましき人々』を発表。このころレジスタンス運動に加わる。その後、50年『太平洋の防波堤』、58年『モデラート・カンタービレ』、64年『ロル・V・シュタインの歓喜』、69年『破壊しに、と彼女は言う』など、話題作を次つぎと発表する。84年『愛人ラマン』がベストセラーとなり、ゴンクール賞を受賞。シナリオや戯曲、みずから監督した映画作品も数多い。河出書房新社 1,800円

富山西RC「観桜会」合同例会開催のご案内

拝啓 春寒の候、皆様にはますます御健勝のこととお慶び申し上げます。

このたび、富山西RCがホストとなり、「観桜会」合同例会を下記のとおり開催いたします。ご多用の折とは存じますが、多くの皆様のご参加をお待ち申し上げます。

なお、準備の都合上、誠に勝手ながら出欠のご回答を3月19日(木)までに事務局宛にご連絡くださいますようお願い申し上げます。

日 時 : 平成27年4月9日(木)

16:20 松川茶屋(遊覧船乗り場)に集合

16:30～ 松川遊覧船でお花見(所要時間約30分)

18:00～ 富山電気ビルで懇親会

場 所 : 松川遊覧船・遊覧船乗り場 松川茶屋(富山市本丸-33)

・連絡先 予約センター TEL 076-425-8440

富山電気ビル 4階「光の間」(富山市桜橋通り3-1

TEL 076-432-4111)

会 費 : 5,000円

※例会当日に集金させていただきます。

なお、会費は8千円ですが例会費3千円をクラブが負担します



1

ロータリアンの行動規範

ロータリアンとして、私は以下のように行動する。

1. 個人として、また事業において、高潔さと高い倫理基準をもって行動する。
2. 取引のすべてにおいて公正に努め、相手とその職業に対して尊重の念をもって接する。
3. 自分の職業スキルを生かして、若い人びとを導き、特別なニーズを抱える人びとを助け、地域社会や世界中の人びとの生活の質を高める。
4. ローターやほかのロータリアンの評判を落とすような言動は避ける。

クラブ例会予定

2014-2015 年度

3/5 井口愛弓様のピアノ演奏
3/12 吉田 昭生 会員
3/19 楊 立山さん送別会 3/26 新田
千鶴子 カミオ(株)代表取締役社長
4/2 クラブフォーラム
4/9 富山西 RC 合同例会
4/16 村本 睦戸ホロデックス 代表
4/23 丸谷 彩有美 NPO 法人 ワークライフバランス
代表
4/30 例会休会
5/7 菅野 啓太
5/14 小谷内 陽平(メイク・ア・ウィッシュオブジャパン)
北陸支部長
5/21 オープンロータリー (卓話なし) ?
5/28 クラブフォーラム
6/4 洲崎 邦郎
6/11 横山 方子 横山家
6/18
6/25 振替休会

2014～15 役員・理事・委員会

(役員) 会長：宮永満祐美 エル外：魏賢任 副会長：若狭豊 幹事：井口千夏 副幹事：大路孝之

会計：上杉輝子 SAA：宍戸紀文 直前会長 野城 勲

(理事) 理事：二木秀樹 北山吉明 金沂秀 藤間勘菊 西村邦雄 武藤清秀

常任理事：石丸幹夫 吉田昭生 木場紀子

理事会オブザーバー・アドバイザー：バスターガバナー 炭谷亮一 地区バスター幹事 岩倉舟伊智 監査：後出博敏

(委員会) クラブ管理運営委員長：二木秀樹 副：東海林也令子 親睦：○武藤清秀 辰己クミ 水野陽子

金沂秀 川きみよ 上杉輝子 吉田昭生 杵屋喜三以満 魏賢任 大路孝之 高田重男

例会：(プログラム) ○東海林也令子 宍戸紀文 川きみよ 吉田昭生 (出席) 野城 勲 藤間勘菊

SAA：○宍戸紀文 稲山訓央 ニコニコ：○稲山訓央 若狭豊 友好・クラブ細則：細則 CLP 検討 江守巧

富山西 RC との交流岩倉舟伊智 木場紀子 金沢北 RC との合同例会二木秀樹 杵屋喜三以満 高崎 RC との交流村田祐一

金沂秀 藤間勘菊 直前委員長：西村邦雄

奉仕プロジェクト委員長：北山吉明 副：水野陽子 職業：○永原源八郎 二木秀樹 大路孝之 稲山訓央

村田祐一 谷伊津子 社会：○村田祐一 谷伊津子 北山吉明 新世代・青少年○北山吉明

国際：○西村邦雄 世界社会奉仕 (R財団) 西村邦雄 ラオス支援 魏賢任 藤間勘菊 描き損じハガキ 江守道子

米山奨学会 木場紀子 奨学生の世話大路孝之 (カウンセラー) 野城 勲 青少年奉仕 国際青少年交換上杉輝子

ロータリーアクト研究会稲山訓央 上杉輝子 直前委員長：木場紀子

会員組織委員長：金沂秀 副：江守巧 会員増強：○金沂秀 岩倉舟伊智 武藤清秀 宍戸紀文

川きみよ 稲山訓央 大路孝之 修練 前期石丸幹夫 藤間勘菊 後期木場紀子 江守巧

広報委員会委員長：藤間勘菊 副：石丸幹夫 広報：藤間勘菊 吉田昭生 ローター情報：炭谷亮一 石丸幹夫

会報・ホームページ：石丸幹夫 宍戸紀文 直前委員長 村田祐一

長期姉妹クラブ担当 南光州：金 石丸 岩倉 江守巧 東京世田谷中央：炭谷 岩倉 石丸 藤間

京都北東：炭谷 杵屋 水野 高崎：石丸 村田 金沂秀 藤間 宮永

(地区委員) 諮問委員会委員 地区ガバナー氏名委員会委員、クラブ奉仕部門Bカウンセラー 炭谷亮一

社会奉仕委員会委員長 ローターとふるさとを考える委員会委員 谷伊津子

地区監査委員会委員長 後出博敏 R米山奨学会委員会副委員長 藤間勘菊

友情交換委員会委員 宮永満祐美

例会場 ホテル日航金沢 5F 〒 920-0853 金沢市本町 2-15-1 T076-234-11111 例会日時 木曜日 19：00

事務室 ライブ 1 ビル 2F 〒 920-0852 金沢市此花町 3-2 T076-262-2211 F076-262-2241

E-mail khrc@quartz.ocn.ne.jp ホームページ URL http://www17.ocn.ne.jp/~hrc/

事務局執務時間 月火水金 9：00～15：00 休憩時間 12：00～13：00 木 15:00～20:00

休日 (土日祝日) 事務局員 西村有里 幹事 井口千夏